



何…これ…

私…

何をされたの…?

目が…

視界がはっきりしないだろう
この薬を目にかければ
焦点が合わなくなるんだ

お前ら月の兎の目は
やっかいだからな

東方浮世絵巻 番外編

「うどんげ のお話」

SCENE.1



地上人だよ

あなたたち...
一体...

お前ら月の民からすれば
侵略者にあたる

そんな...

もにゅ

もにゅ

ぐいっ



この土地は俺たち地上人の
手に落ちたんだ

まだ子供なのに
運がなかったな

たっぷりと慰みものに
させてもらっぜ?

やあっ!

ぐいっ

がばあ!!



私が…何もできなくなっちゃって
月のみんながたすけに来て
くれる…

ムリだな
月の民はこの土地を
放棄したそうだけ

そんなん!?

あきらめろよ
お前ら一生
俺たちの奴隷
なんだよ!!

ビクッ

ビクッ

ずいぶん
ほてるま

ニヒッ、感じ
てやがるぜ

じゅるっ

じゅるっ

なんだ?

お前 犯されてるのに
悦んでるのか?

私悦んで
なんか…

ああなるほど

お

月の兎も地上の兎同様
性欲旺盛ってわけだ!

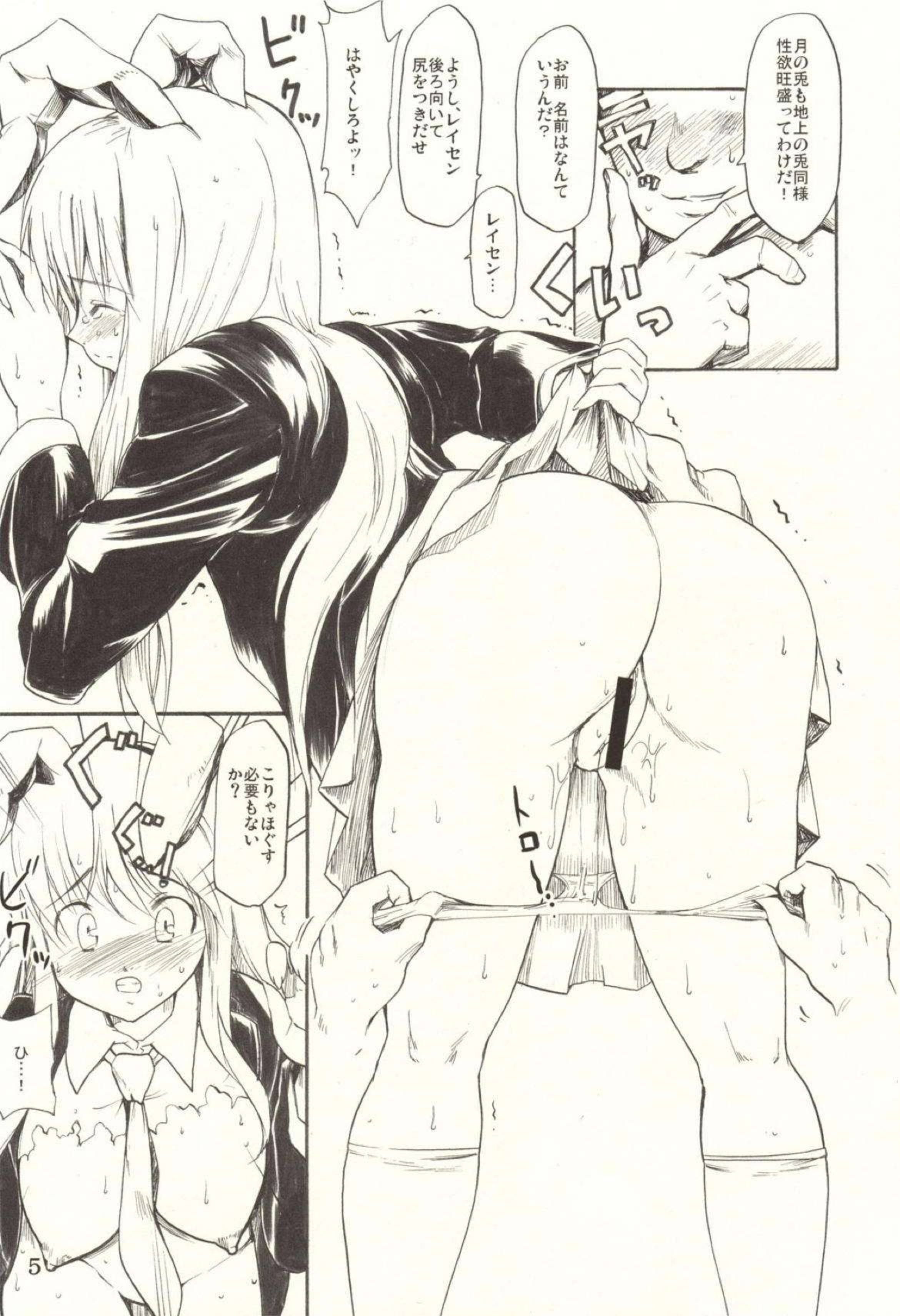
お前 名前はなんて
いうんだ?

ようし、レイセン
後ろ向いて
尻をつきだせ

はやくしろよッ!

レイセン...

ビクッ



こりやほぐす
必要もない
か?

トロッ

ひ...



へへ...
やっぱ好き
モノだな...
コイツ...

あ...♡

ん...

ひッ

ぱん

ぱん

はっ

はっ

あ...♡

はッ



いい締めだぜ!
すぐに出ちまうぞ!

あっ

あっ

ずはん

ずはん

ずはん

は、は、は

や、やあ...

や...抜いて...

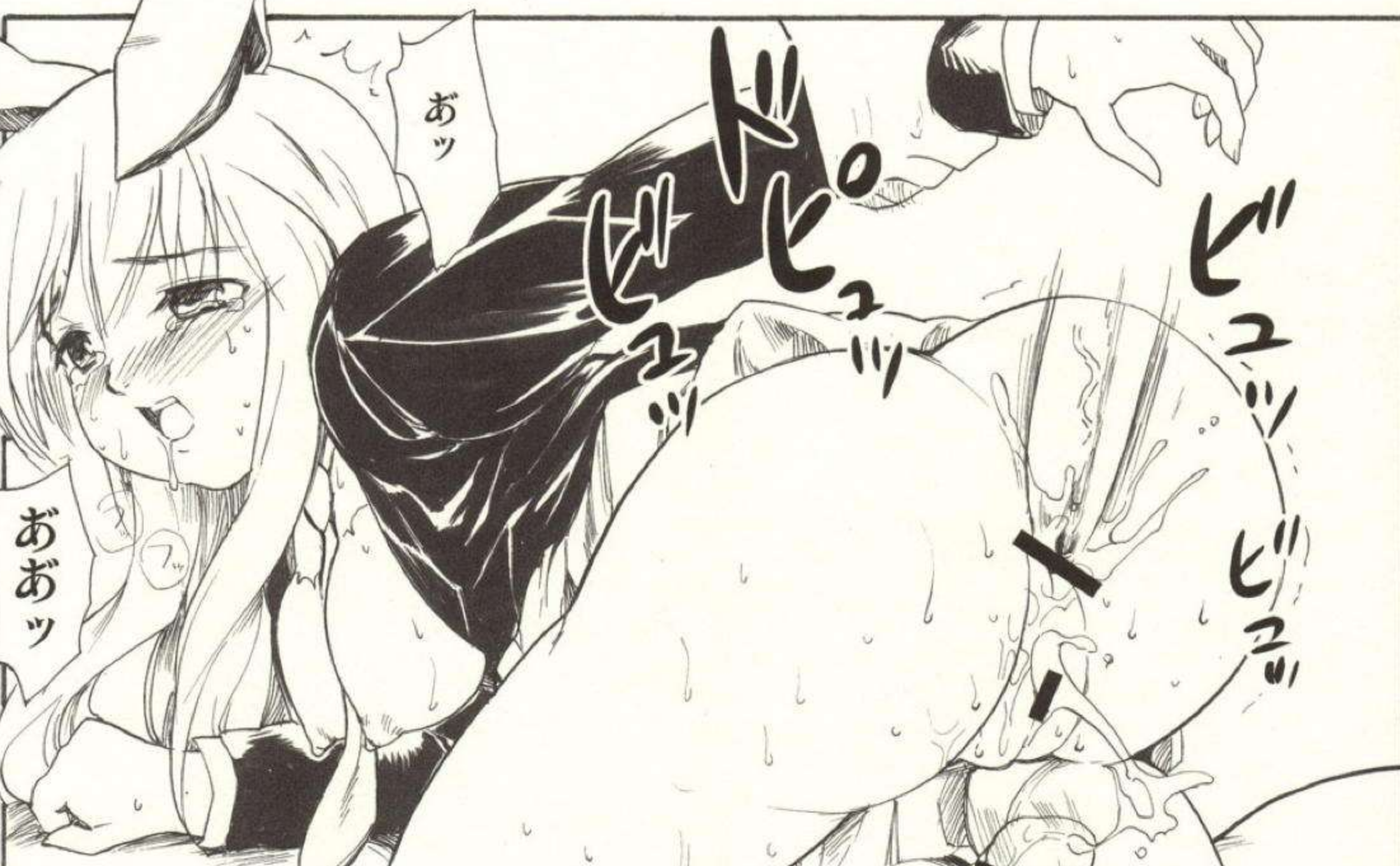
お願い 抜いてえ...





おおっ!
アナルも締まるっ

びびっ びびっ
びびっ



おおっ

おおっ

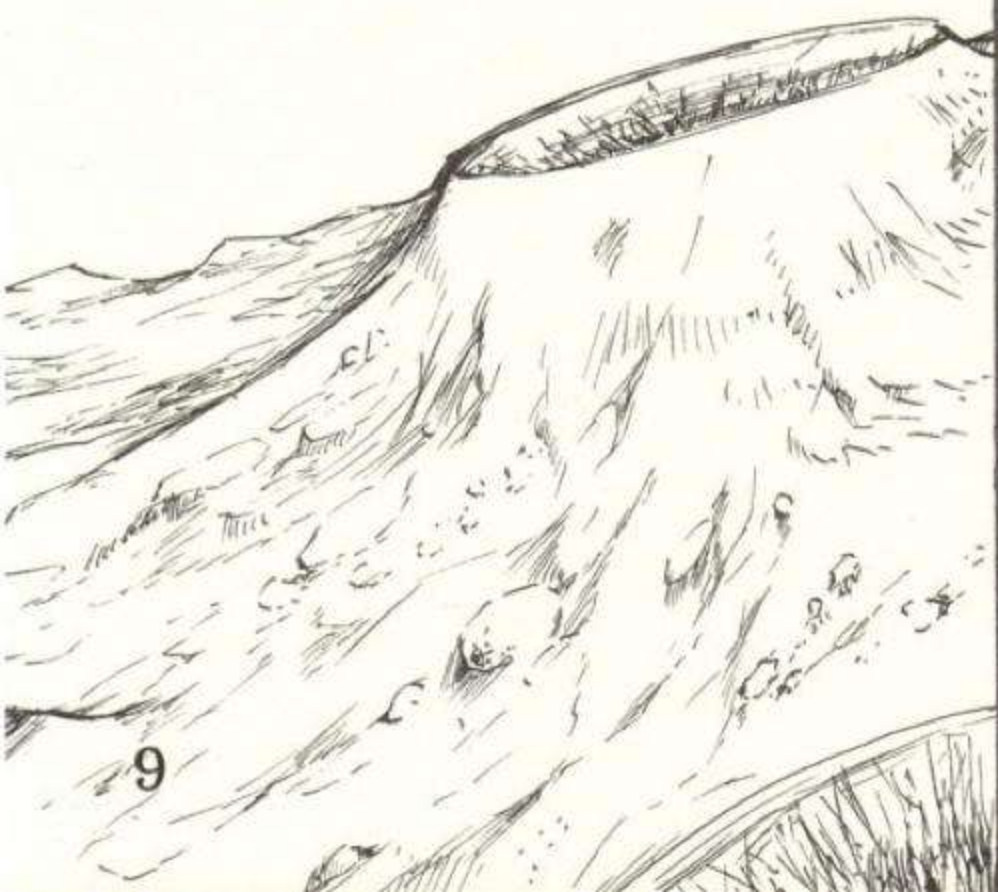
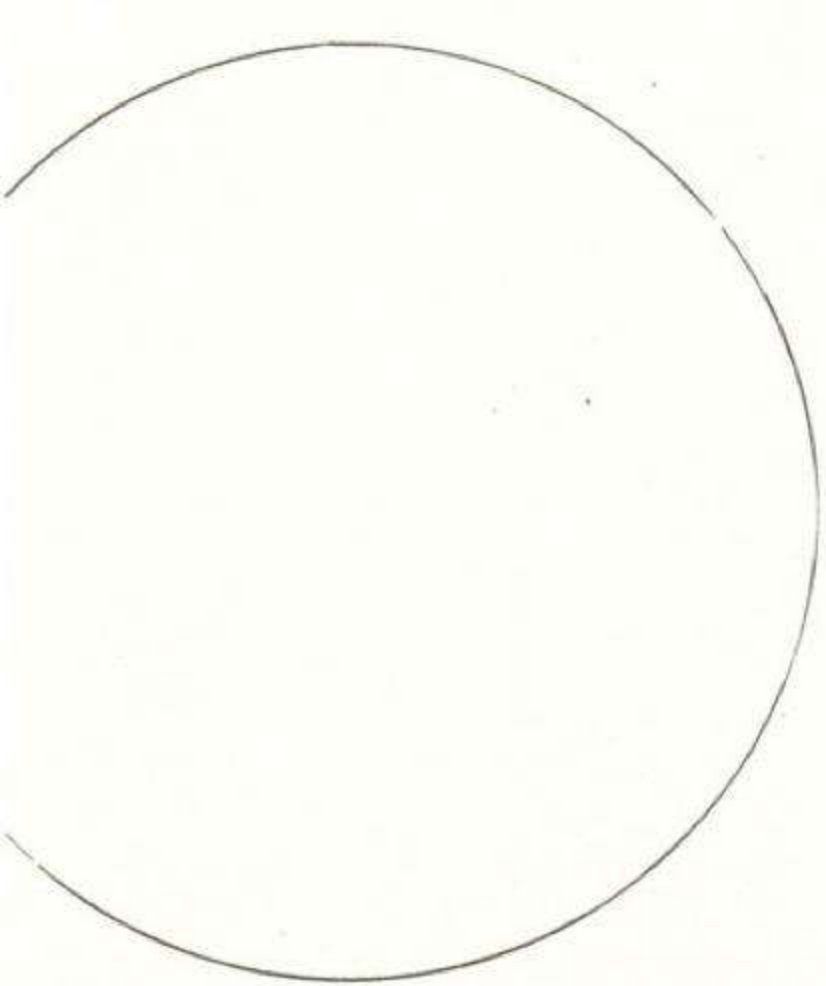
びびっ びびっ
びびっ びびっ
びびっ



びびっ

びびっ

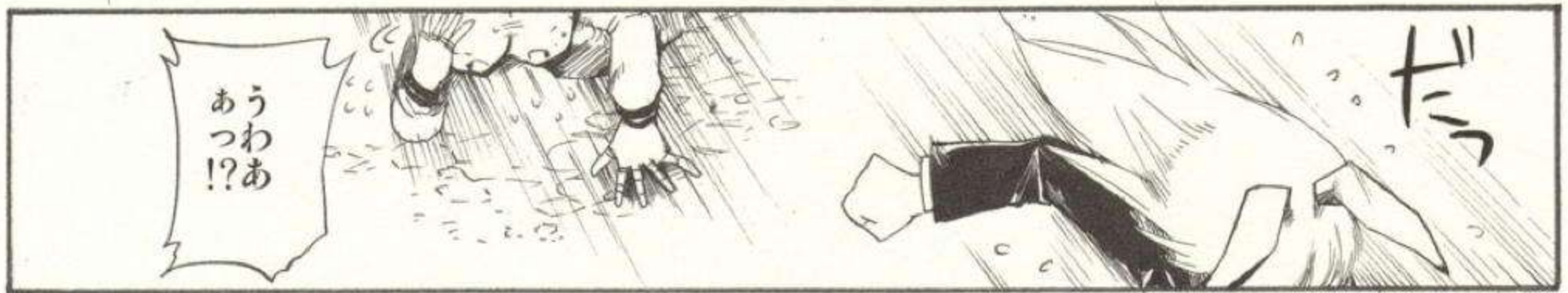
びびっ



SCENE.2

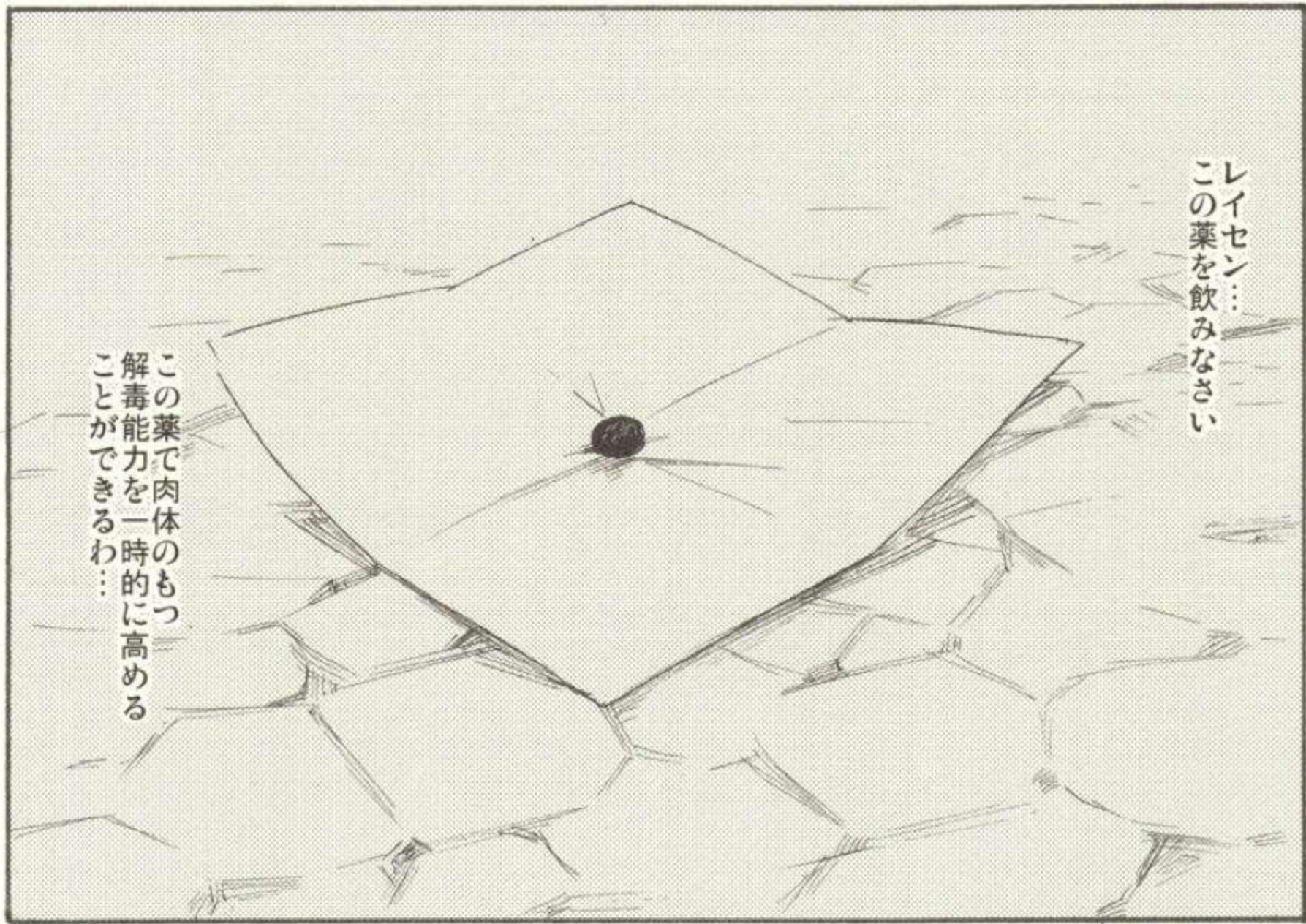


レイセン
今夜も楽しもうぜ…



うわあ
あつあ

だっ



レイセン…
この薬を飲みなさい

この薬で肉体的もつ
解毒能力を一時的に高める
ことができるわ…



逃がすなっ

追えっ!

なんだ
脱走か!?



ママ……!

大丈夫 私も
あとから
逃げるから……



ひとつしかかないから
貴方が飲みなさい……

さる偉い方から
授かった薬でね……



この兎……!

できるだけ
遠くに逃げなさい

遠く……ずっと遠く……

月ではないどこかへ

気をつけろ!

目を合わすな!



月の民のことは
忘れて……

幸せに暮らし
なさい……

ママ……!!

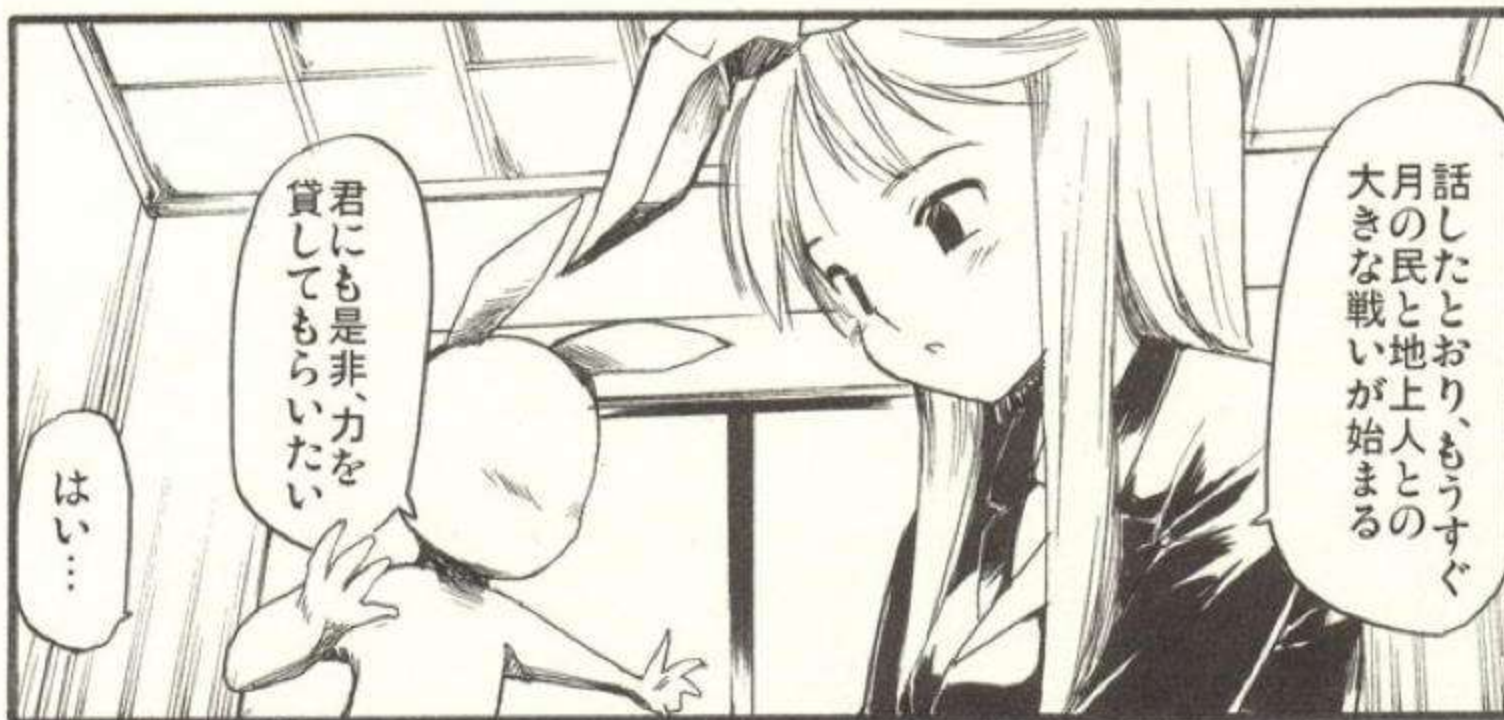


あ…すみません
ぼーっとしちゃって…



レイセン？

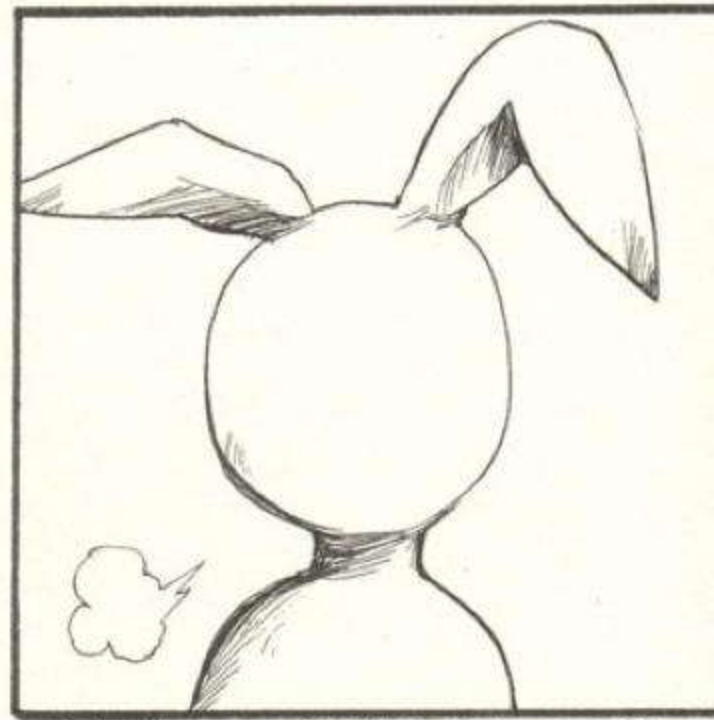
は



話したとおり、もうすぐ
月の民と地上人との
大きな戦いが始まる

君にも是非、力を
貸してもらいたい

はい…



×、センジャーアイコンみたいなものと思、た、又、下、さい、月、民、の



君の力があれば
奴らなんかどうって
ことはないさ！

お

なあ、レイセン



だが、心配いらん

戦況は若干
不利といえる…

地上人は汚いやり方で
月の民の領土をどんどん
侵略していつてる



私…



きっと二人とも
我々に力を貸して
くれると信じてるよ！

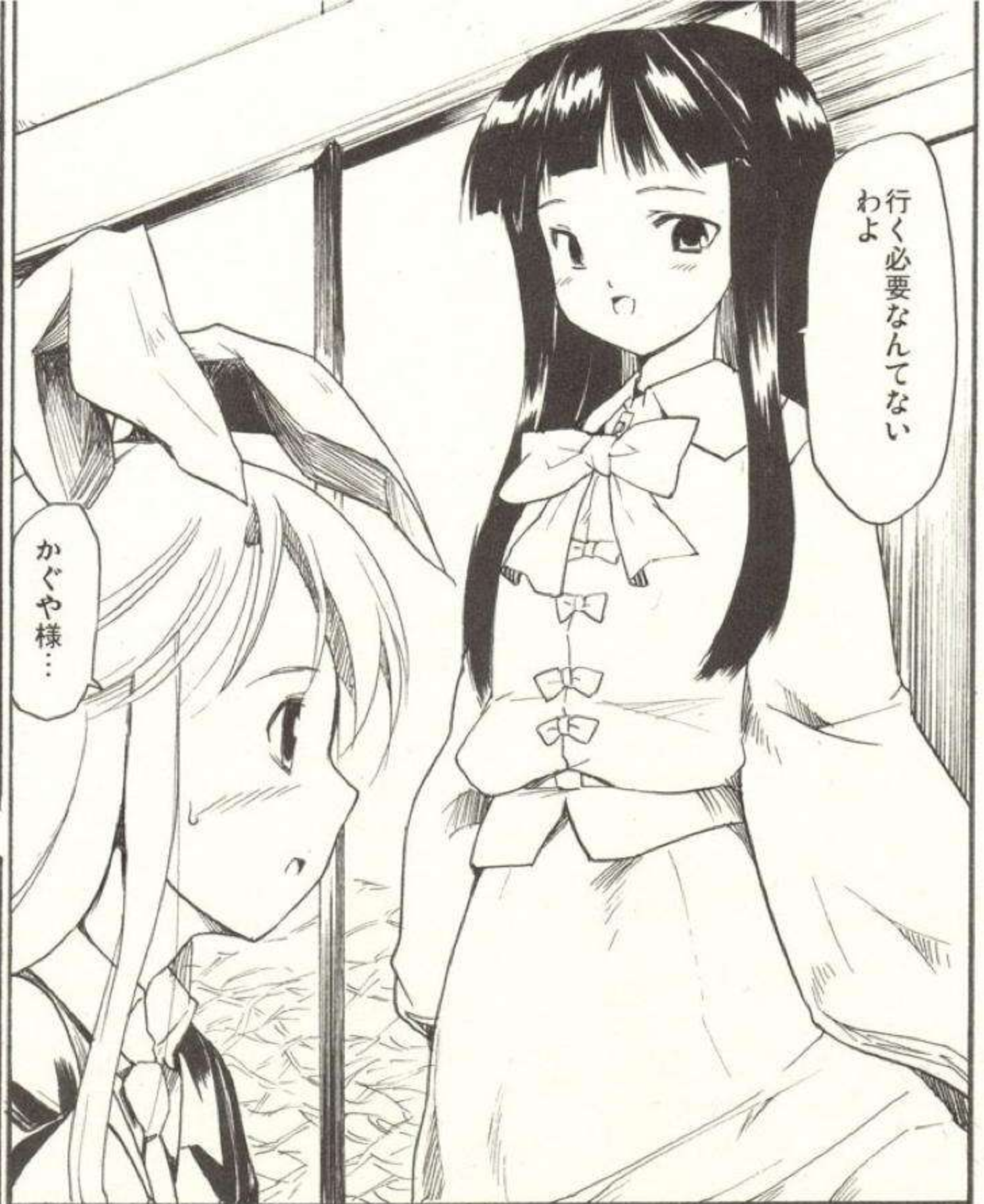
どこかにいるという
君のお母さんにも
声をかけている



綺麗事言うだけ

自分たちは安全なところに身を置いて

結果的に思いついたのはあなたたちだけよ



行く必要なんてないわよ

かぐや様…



けど…これじゃ私…みんなのこと…



ねえ あなたの母さんはあなたに何を望んだの？



また同じこと繰り返すの？

味方に見捨てられて…

男たちの慰みものにされて…

永遠亭に辛うじて逃げこんで

うう…





そうですね



月と地上をまっふたつに断絶させちゃうってのはどうかしら？

私も見つかるとなにかとうざったいし



歯切れが悪いわねえ

ねえ 永琳 ここはひとつも弟子のためにも

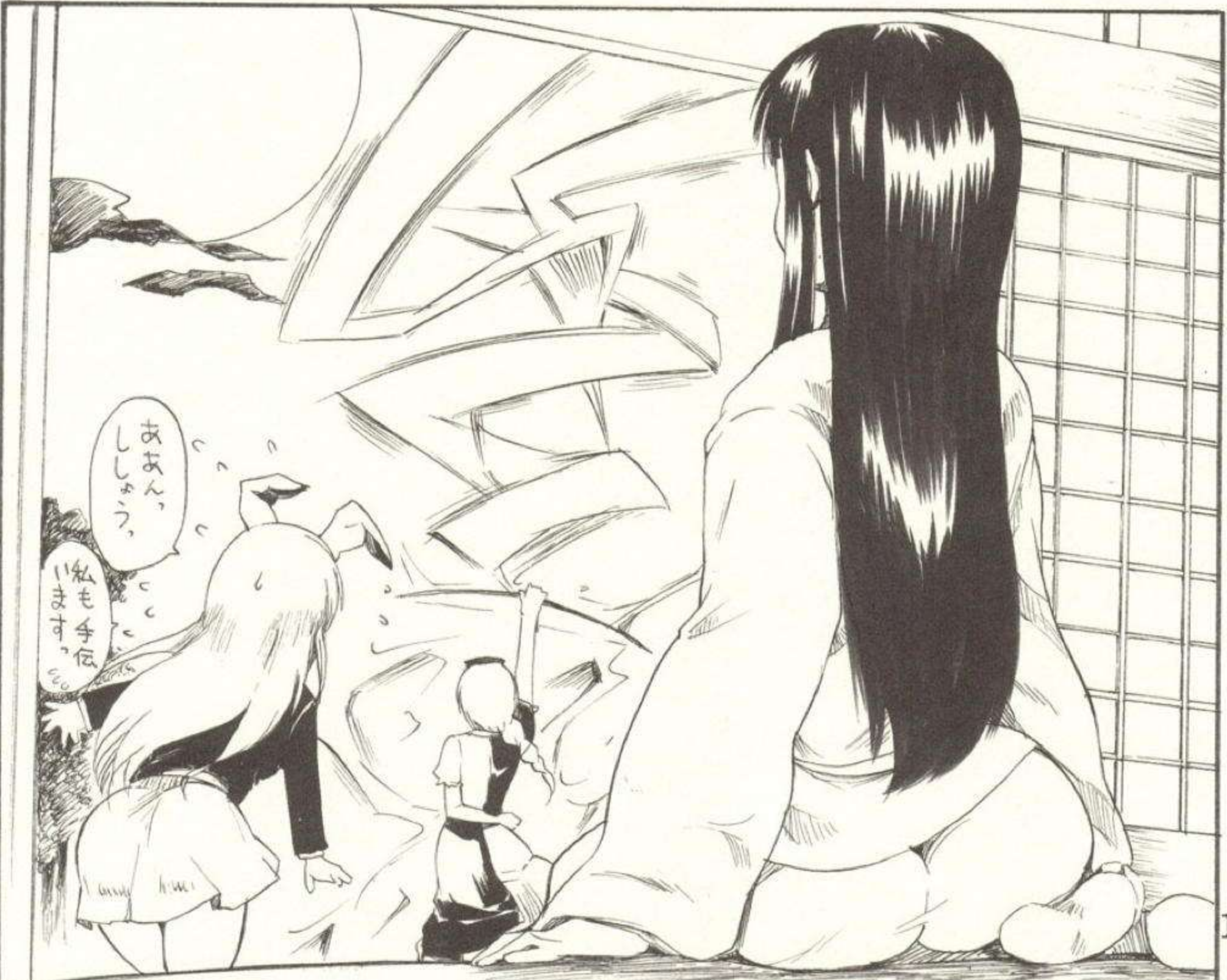


月を隠すことくらいたやすいことですし

私の秘術をもつてすれば



う... 師匠まで



ああん、ししやう、

私も手伝います

■後記■こんにちは。藤原です。
今回はうどんげ本ということで、こんな按配になっています。かなり妄想激しい内容なので
苦手な方は申し訳ない仕舞だったかもしれません(汗)
うどんげは、きっと自分がどうすべきか、ということと周囲の良識との間でこんな風に悩んだり
してるのかなあ、なんて。故郷を捨てるってことはとても心にズシリとくるものですし。
ときどき心にスキズキしながらも、普段のほほーんとしてるのもうどんげなんじゃないかと。
まあ、全部妄想です、はい

2006. 1. 29 PARANOIA CAT

sh1@fubako.com

<http://kuromook.ath.cx/>

未成年者の購入・無断転載を禁ず